
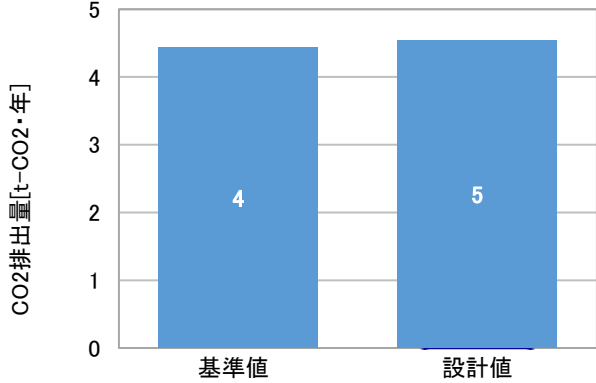


協議完了時
 変更時
 工事完了時

建築物の名称 (仮称)内神田三丁目プロジェクト

建物用途 建築物の所在地	東京都千代田区内神田三丁目8-3,22,23	敷地面積	176.12 m ²
地域	神田公園地域	建築面積	124.19 m ²
竣工日	2020年12月14日	延床面積	1,192.05 m ² : 計算対象 170.14 m ²
		階数	地上 12 階 地下 階
		構造、総戸数	S造 1 戸

省CO2効果

<p>削減率</p> <p style="text-align: center; color: red;">-2.4 %</p>	<p>省エネルギー基準</p> <p>基準一次エネルギー消費量 90.4 [GJ/年]</p> <p>設計一次エネルギー消費量 92.6 [GJ/年]</p> <p>BEI(設計値/基準値) 1.02</p> <p>共用部の計算 対象外</p> <p>CO2排出量</p> <p>基準値 4 [t-CO2・年]</p> <p>設計値 5 [t-CO2・年]</p> <p>削減量 -0 [t-CO2・年]</p> <p>削減率 -2.4 %</p>
<p>省CO2対策の概要</p> <p>Low-E複層ガラス、外壁高断熱化により熱負荷を低減しLED照明により省CO2を図った。</p> 	

省CO2設備手法

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 高効率エアコン | <input checked="" type="checkbox"/> 高効率給湯機 |
| <input type="checkbox"/> 駐車場換気量制御 | <input type="checkbox"/> 手元止水 |
| <input type="checkbox"/> 機械室換気量制御 | <input type="checkbox"/> 水優先吐水 |
| <input type="checkbox"/> 全熱交換器 | <input type="checkbox"/> 小流量シャワー |
| <input type="checkbox"/> 自然換気(自動制御) | <input type="checkbox"/> HEMS |
| <input type="checkbox"/> 高効率電動機 | <input type="checkbox"/> その他 |
| <input checked="" type="checkbox"/> LED照明
(範囲:全館) | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 人感センサ
(範囲:トイレ) | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 明るさセンサ
(範囲:避難階段) | |
| <input type="checkbox"/> スケジュール制御 | |
| <input type="checkbox"/> 初期照度補正 | |

省CO2建築手法

- Low-E複層ガラス
- 複層ガラス
- 二重サッシ
- 庇・ルーバー・バルコニー
- 外壁高断熱化

面的エネルギー活用

- エリアエネルギーマネジメントシステム(AEMS)を導入

創エネ手法

- コージェネ
- 太陽光発電
- その他

非常時の対応

- 非常用発電機(法令規制以外)
- その他

未利用・再生可能エネルギー活用

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 下水熱 | <input type="checkbox"/> バイオマス |
| <input type="checkbox"/> 河川水熱 | <input type="checkbox"/> 太陽熱利用 |
| <input type="checkbox"/> 地下鉄排熱 | <input type="checkbox"/> その他 |
| <input type="checkbox"/> 地中熱 | |

環境負荷低減の取り組み

- 敷地と建物の被覆対策
- 水循環
- 緑の量・質の確保、生態系への配慮

- 協議完了時
- 変更時
- 工事完了時

建築物の名称 (仮称)内神田三丁目プロジェクト

建物用途 建築物の所在地	事務所、飲食店 東京都千代田区内神田三丁目8-3,22,23	敷地面積 建築面積 延床面積	176.12 m ² 124.19 m ² 1,192.05 m ² : 計算対象 1,021.91 m ²
地域 竣工日	神田公園地域 2020年12月14日	階数 構造	地上 12階 地下 階 S造

省CO2効果

削減率
22.0 %
優良環境建築

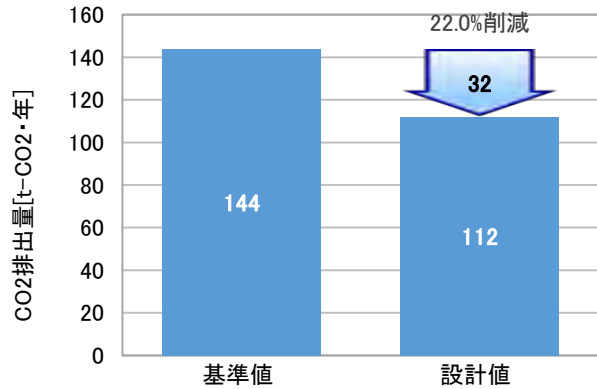


省エネルギー基準

基準一次エネルギー消費量 2,932.1 [GJ/年]
設計一次エネルギー消費量 2,287.0 [GJ/年]
BEI(設計値/基準値) 0.78

CO2排出量

基準値 144 [t-CO2・年]
設計値 112 [t-CO2・年]
削減量 32 [t-CO2・年]
削減率 22.0 %



省CO2対策の概要

Low-E複層ガラス、外壁高断熱化により熱負荷を低減し、LED照明で省CO2を図った。



省CO2設備手法

- 高効率分散熱源
- 高効率中央熱源
- 高効率空調機
- 変流量制御(INV)
- 大温度差送水
- 変风量制御(空調)
- 外気導入量制御
- 外気冷房
- 自然換気(自動制御)
- 全熱交換器
- 高効率電動機
- 変风量制御(換気)
- 送风量制御
- LED照明 (範囲:全館)
- 人感センサ (範囲:トイレ、EVホール、1F機械室前室)
- 明るさセンサ (範囲:飲食店の屋外階段、避難階段、1F外構(EVホール))
- スケジュール制御
- 初期照度補正
- 高効率給湯機
- 自動給湯栓
- 小流量シャワー
- BEMS
- その他

省CO2建築手法

- Low-E複層ガラス
- 複層ガラス
- 庇・ルーバー・バルコニー
- 外壁高断熱化

面的エネルギー活用

- 地域冷暖房を導入
- 地域冷暖房を将来導入
- 既存地域冷暖房から受入
- サブプラントを設置
- 特定電気事業者等を導入
- 特定電気事業者等を将来導入
- 特定電気事業者等を受入
- 熱融通
- 電力融通
- 面的対策その他
- エリアエネルギーマネジメントシステム(AEMS)を導入

創エネ手法

- コージェネ
- 太陽光発電
- その他

非常時の対応

- 非常用発電機(消防設備用以外)
- その他

未利用・再生可能エネルギー活用

- 下水熱
- 河川水熱
- 地下鉄排熱
- 地中熱
- バイオマス
- 太陽熱利用
- その他

環境負荷低減の取り組み

- 敷地と建物の被覆対策
- 水循環
- 緑の量・質の確保、生態系への配慮